

2026年9月7日
株式会社ジャルパック

ジャルパック、訪日外国人向け「タビナカ」体験プラットフォーム 「Activities JALPAK」を本格展開

日本各地の「本質的な体験」と世界を繋ぎ、地域創生および持続可能な観光価値を創造

株式会社ジャルパック(本社:東京都品川区、代表取締役社長:大村 剛也、以下「ジャルパック」)は、訪日外国人旅行者向けに、日本滞在中の体験型コンテンツを販売する新たなプラットフォーム「Activities JALPAK」を本格展開いたしました。

本取り組みは JAL グループが有するグローバルな接点とネットワークを最大限に活かし、日本各地に眠る魅力あふれる観光資源を世界へ発信することで、地方への誘客と地域創生に貢献することを目的としています。今後は、本プラットフォームを通じて商品展開を希望される事業者様や、事業理念に賛同いただけるプロモーション・メディアパートナー企業様との連携を強化し、持続可能な観光価値の創造を目指してまいります。



■新規展開の背景: JAL グループが果たすべき「地方誘客」と、地域に根差した「価値の創出」

近年、拡大するインバウンド市場において、特定観光エリアへの集中(オーバーツーリズム)の解消は喫緊の課題です。また、日本政府も、消費額が多く地方観光への関心が高い訪日リピーターの獲得を重要目標として掲げています。

一方で、日本の地方には世界に誇るべき魅力的な観光資源が数多く存在しながらも、情報が観光客に十分に行き届いていない現状があります。大手 OTA の価格競争やアルゴリズムの影響を受けにくい「小規模ながら質の高い体験」が旅行者に発見されにくいという構造的な課題も指摘されています。

JAL グループは、旅行者を日本各地の豊かな地域へ誘い、地域社会の持続可能な発展に寄与することを重要な使命であると考えています。

こうした背景から、ジャルパックは地域に根差した高品質な商品を世界へ届ける新たなチャネルとして、「Activities JALPAK」の展開を開始いたしました。従来の枠組みやデジタル検索のみではリーチが難しかった事業者様のコンテンツに対し、JAL グループが持つ機内誌やグローバルネットワークといったタッチポイントを活用し、新たな販売機会を創出します。これにより、全国のパートナー様と共にインバウンドの好循環を日本各地へ広げてまいります。



■Activities JALPAK 概要

・販売サイト URL: <https://www.activities.jalpak.co.jp/>

・掲載商品例: JAL 工場見学ツアー、ハンマーヘッドシャークのダイビング体験、相撲部屋の朝稽古見学、伝統的な町家での抹茶・着付け体験、職人から学ぶ伝統工芸体験など。

※宿泊や送迎を組み合わせたプランや、自治体と連携した観光プランも順次拡大してまいります。

■ 地域・事業者様との共創(パートナーシップ)について

ジャルパックでは、本プラットフォームの理念に共感し、新たなインバウンド価値を共に創出していただける法人・団体様とのアライアンスを推進してまいります。質の高い旅行体験を丁寧に販売していくため、以下のような事業者様からのご相談を随時承っております。

【連携を想定するパートナー様像】

- 1) 地域コンテンツ・体験提供事業者様(自治体、DMO、アクティビティ事業者、伝統工芸・文化事業者など)
独自の魅力的な観光資源を有し、ジャルパックと共に訪日旅行者へ価値を届けていきたい事業者様。
- 2) 販促・プロモーション連携企業様(訪日客向けメディア、宿泊施設、観光案内所など)
訪日旅行者との接点を持ち、成果報酬型のパートナーシップを構築可能な企業様。

■ 本件に関するお問い合わせ先

【パートナーシップ・事業共創に関するご相談】

株式会社ジャルパック 訪日旅行事業部 訪日旅行商品グループ

Email: inbound@jal.com

※内容を確認の上、担当者から順次ご連絡します。



※画像は全てイメージです。